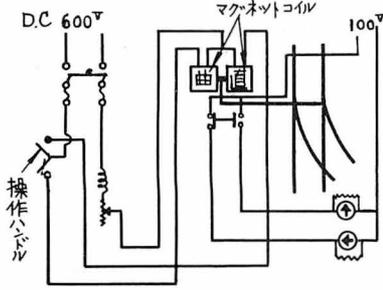


ポイント

市街地の地面に設置するため湿気の防止と、絶縁保持が困難であること (2) 電磁力により吸引されるからトングレールが強くとたかれ傷損すること (3) 強くたたかれるゆえに騒音を発

17. 八木式ポイント結線図

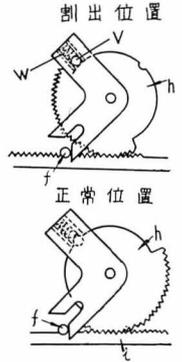
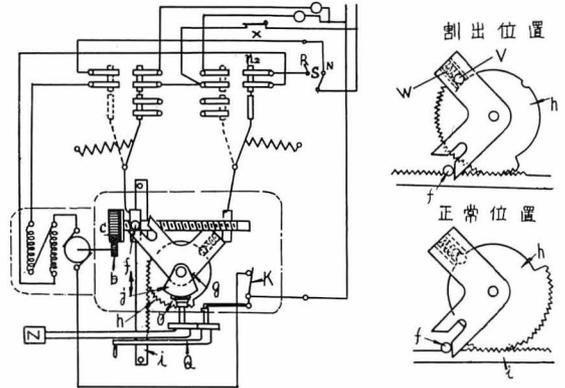


すること (4) ポイント内の濁水をはねあげる等である。現在はほとんど改修され、使用されている箇所は少ない。

2 簡易電気ポイント 高度の保安を必要としない車庫内に使用されるもので、外観は写真-5に示すとおりである。その特長は誤ってポイントの背向から割出しても、レールや機器に損傷を与えないこと、および手動操作が簡単にできることである。機構の概略と結線図は図-18に示すとおりで、今SをR側に倒すと、電動機はn₂をとおり右側のフィールド、コイルを通り、Kを通して回転する。電動機の回転はbの歯車よりcに伝わり、fが送り出される、fが送り出されると、エスケープ・クランクgが回転する。gの運動はVがhを圧しているからhを通してiに伝達されるから、iは矢の方向に動作する。電動機は

2組の界磁線輪を有するから、転極が簡単にできる。定格は100V~350Vくらいである。もし外部からの力で割出されると、スプリングWを圧してVがhの切欠部より脱出して空転し割出される。hとgが正常な位置にある場合はXが閉じているから、割出されて不一致となれば、Xの表示灯が消えるから割出されたことがわかる。手動操作するときは、セレクター・バーQを反位にすると、電動機回路が開放され、同時に電動ギヤhのクラッチを手動ベルギヤjに切換え、デスクカムn₂は解錠の位置となって手動レバーrは左右自由に転換することが

18. 簡易電気ポイントの機構結線図



19. 電気ポイント結線図

